

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第198号

令和4年12月15日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：046-222-6370

中高生サイエンスキャリアプログラム 2022

夏休み期間中を中心に行われた当協議会主催の「中高生サイエンスキャリアプログラム」は昨年度よりも多い12テーマで10の大学、科学館等を会場として行われました。参加者の中には複数のテーマに申込みされた方もあり、たくさんの中学生、高校生に参加していただきました。今年度は、延べ128名が参加し、募集開始後、数分で満員になる講座もありました。講座の内容への興味や学校以外での科学体験に活動の幅を求める動きも感じられ、中高生の関心の高さを知ることができた1年となりました。開催にあたり、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。



7月3日(日曜日) 鎌倉女子大学 家政学部 管理栄養学科

ウナギが緑色に光る！～緑色蛍光タンパク質 UnaG（ユーナジー）を分析してみよう！～



7月17日(日曜日) 北里大学 薬学部附属薬用植物園

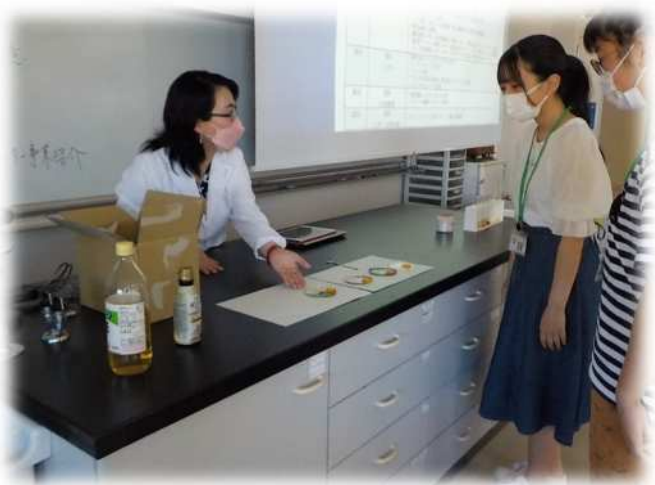
昔ながらの薬づくり体験



7月23日(土曜日) 神奈川工科大学
宝探しゲームでマイコンプログラミングを体験してみよう！



7月29日(金曜日) 青山学院大学 社会情報学部(相模原キャンパス)
機械学習とものづくりでアイデアをカタチにしよう！



7月30日(土曜日) 鎌倉女子大学 教育学部 教育学科
女子中高校生のためのキッチンサイエンス教室 - ベジタブルパウダーを用いた科学的な探究活動 -



8月2日(火曜日) 神奈川県立青少年センター科学部
ロボットプログラム



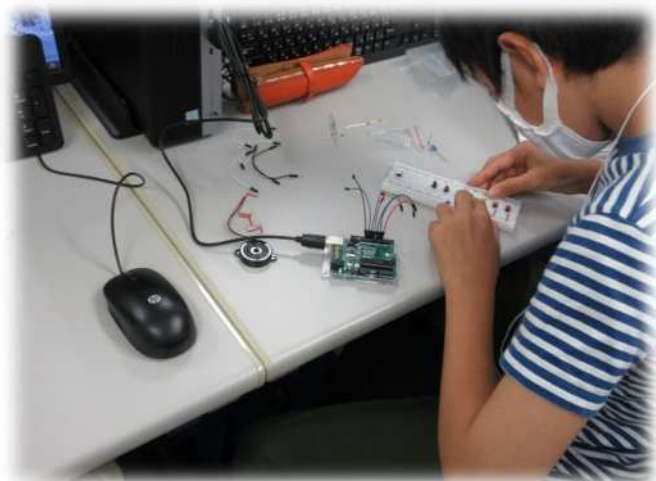
8月3日(水曜日) 三菱みなとみらい技術館
ロケットの打上げ技術輸送サービスについて



8月4日(木曜日) 株式会社ミットヨ ミットヨ測定博物館
「長さの精密測定：0.001mm の世界を体験する」



8月12日(金曜日) 東芝未来科学館
実験教室 電子回路と電子工作の基礎



8月27日(土曜日) 湘南工科大学
Arduino で電子回路を学びながら楽器作りを体験!



9月17日(土曜日) 東京都市大学 世田谷キャンパス
ドローンでイノベーションを起こそう!



10月15日(土曜日) 日本技術士会神奈川県支部 風力発電の仕組みと風力発電機の工作

【参加者アンケートまとめ(抜粋)】

- ・とても楽しい内容で化学と生物学が繋がることも知れて、より理科の勉強をしたくなった。
- ・いろいろな道具で実験出来て、勉強になった。写真や動画が撮れてすごく嬉しかった。
- ・薬の箱の裏の表示をちゃんと見たいと思った。
- ・植物の種類が多く、先人の苦悩が見て取れる。
- ・深く成分の仕組みについてもっと知りたいと思った。漢方のすごさを知り、興味を持った。
- ・薬学部への進学意欲がわいた。
- ・プログラミングをやったことがなかったが、とても楽しかった。
- ・機械学習とモータとマイクロピットの組合せがとても新鮮で、楽しく取り組めた。
- ・作品を作っている時、試しているとき、発表のとき、様々な場面でやりがいのあるものとなっていた。
- ・プログラミングは身近なものではなかったが、身近なものに感じる事ができた。
- ・小学校でプログラミングができなかったので貴重な体験ができた。
- ・一度、宇宙に行ったロケットに触ることができたのは貴重な体験だった。
- ・ロケット開発も環境のことを考えて作っていることを知った。
- ・貸し切りの状態で見学、体験することができてよかった。
- ・とても小さいものの単位に触れることができてうれしかった。
- ・測定は難しかったけど、楽しく測定することができた。
- ・自分の得意な学問の体験だったため、刺激的でした。博物館にとっても満足した。
- ・実際に測ってみたりすることでより分かりやすかった。0.001mmの世界を体感できてよかった。
- ・初めてのプログラミングだったが、ロボットを自分で動かせることは楽しかった。
- ・ブレッドボードの配線が難しかったが、楽しくできた。
- ・回路について学びながら楽しく電子ピアノを作ることができてよかった。
- ・プログラムを書くのはカッコイイことだと思った。機会があれば自分で書いてみたい。
- ・ドローンをプログラムで飛ばすことが楽しく、話し合いも楽しかった。
- ・知識を知ってどのように社会や技術をよくできるかを考えて実行できるようにしたい。
- ・ドローンの今、未来では自分で判断して動くことができることを知り、おどろいた。
- ・今回学んだ技術は家庭などで身近なところでも応用できると思った。
- ・風力発電機の製作では1位にはなれなかったけど、自分の知識を最大限に出せた。
- ・授業でエネルギーのことを習っていてそれをもっと深く勉強できてよかった。

次回の協議会ニュースでは中高生サイエンスキャリアプログラムと同じく、共催事業の「子ども科学探検隊」の様子をご報告させていただきます。

事務局から

中高生サイエンスキャリアプログラムでは12のテーマ、のべ128名の中高生の参加がありました。普段の学校では得られない貴重な学習体験に熱心に取り組む姿を見て、引率した職員も大変勉強になりました。